

問1	戦国大名が「分国法」を定めた目的や、その内容に共通する特徴として最も適切なものはどれですか。 （2023年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 家臣同士の私的な争いを禁じ、大名の強力な権限で領国内の秩序を維持すること	2. キリスト教の布教を制限し、特定の寺社を保護して領国内の思想を統一すること	3. 江戸幕府の許可を得て、大名同士の婚姻を制限し、軍勢力を抑え込むこと	4. 鎌倉幕府が定めた武士の慣習を全国一律に適用し、朝廷の権威を守ること
問2	国土地理院の地形図において、リング、ミカン、ブドウなどを栽培している土地を表すために用いられる、「○（円）の中に・（点）」が描かれた地図記号が指すものはどれですか。 （2026年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 茶畑	2. 果樹園	3. 畑	4. 広葉樹林
問3	鎌倉時代後半、元寇（モンゴル軍の来襲）にともなう軍役負担や、分割相続の繰り返しによって生活が苦しくなった御家人が、自分の領地を売却したり質に入れたりする状況が相次ぎました。これに対し、鎌倉幕府が1297年に御家人の救済を目的として出した、売った領地を無償で取り戻させる法令を何といいますか。 （2017年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 武家諸法度	2. 永仁の徳政令	3. 御成敗式目	4. 公事方御定書
問4	平安時代中期、社会不安が広がる中で「阿弥陀如来を信じ、念仏を唱えることで、死後に極楽浄土へ生まれ変わることができる」とする信仰が貴族や庶民の間で広く普及しました。この信仰を何といいますか。 （2019年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 浄土信仰	2. 禅宗	3. 真言宗	4. 法華経信仰
問5	最高裁判所が「憲法の番人」と呼ばれ、違憲審査権を行使することの意義や仕組みについて、説明として最も適切なものはどれですか。 （2026年 静岡県公立入試 類似）			
	1. すべての裁判において、一審の判決が憲法に違反していないかを自動的に全件チェックし、裁判のスピードを速めるため。	2. 憲法改正が必要かどうかを国会に代わって判断し、国民投票を実施するかどうかの最終的な決定を下すため。	3. 内閣総理大臣が任命された直後に、その人物が憲法を遵守する意思があるかどうかを審査し、就任を承認するため。	4. 国会や内閣が憲法に違反する行為をした場合に、司法の立場からそれを抑制し、基本的人権や憲法の秩序を守るため。
問6	日本のエネルギー資源の現状と地熱発電の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれか。 （2020年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 石油や石炭を燃焼させた熱を利用するため、電力需要の変化に応じて発電量を柔軟に調整できるが、温室効果ガスの排出量が多い。	2. 山地の急峻な地形と豊富な雨量を利用するため、ダム建設が必要となり、周辺の自然環境や生態系への影響が懸念される。	3. 火山活動による地下の熱を利用するため、太陽光や風力とは異なり、天候に左右されず安定して発電できる。	4. ウランを燃料として利用するため、少量の燃料で膨大なエネルギーを得ることができるが、放射性廃棄物の処理が課題である。
問7	飛鳥時代、聖徳太子（厩戸王）は中国の進んだ制度や文化を取り入れるために、当時の中国の王朝であった隋に使節を派遣しました。このとき、使節として派遣された人物を次の中から選びなさい。 （2020年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 中大兄皇子	2. 蘇我馬子	3. 小野妹子	4. 中臣鎌足
問8	1960年代半ば、オーストラリアにとってイギリスや日本は主要な輸出相手国でしたが、2010年代の統計では、中国が輸出額の約3割を占める最大の貿易相手国となり、イギリスの割合は極めて小さくなっています。このような変化が起こった背景として、1970年代にイギリスが行った行動と、その後のオーストラリアの動向について説明した文として最も適切なものはどれか。 （2017年 静岡県公立入試 類似）			
	1. イギリスが欧州共同体（EC）に加盟したことで、それまで結びつきの強かったオーストラリアとの経済的なつながりが弱まり、オーストラリアは地理的に近いアジア市場への輸出を拡大させた。	2. イギリスが北米自由貿易協定（NAFTA）を主導したことで、オーストラリア産の農産物に高関税がかけられるようになり、オーストラリアはアフリカ諸国との貿易に活路を見出した。	3. イギリスが東南アジア諸国連合（ASEAN）への加盟を求めた際、オーストラリアが反対したため両国の貿易関係が悪化し、結果として中国との二国間貿易が急増した。	4. イギリスが資源保護のために鉄鉱石の輸入を全面的に禁止したため、オーストラリアは新たな輸出先としてアメリカ合衆国や中国などの環太平洋諸国を選択した。
問9	室町時代に行われた、明の皇帝に対して日本が朝貢（贈り物を届ける）する形式をとった貿易について述べた文として、正しいものはどれですか。 （2021年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 朱印状という渡航許可証を持った船が、東南アジア諸国と取引した。	2. 勘合という札を用いて、倭寇と正式な貿易船を区別して行われた。	3. 長崎の出島において、オランダや清の商人と限定的に行われた。	4. 平清盛が兵庫の港を整備して、積極的に利益を得ようとした。
問10	18世紀の前半に江戸幕府の第8代将軍に就任し、武士に質素倹約を命じるとともに、新田開発の奨励や上げ米の制などを通じて、行き詰まっていた幕府の財政再建を目指した「享保の改革」を主導した人物は誰か。 （2021年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 松平定信	2. 水野忠邦	3. 徳川吉宗	4. 徳川家光
問11	1428年に近江（滋賀県）から始まり、京都や奈良など広範囲に広がった「正長の徳政一揆」に関する説明として、当時の社会状況を正しく述べているものはどれですか。 （2020年 静岡県公立入試 類似）			
	1. キリスト教徒が団結し、重い年貢を課す領主に対して武器を持って反抗した	2. 織田信長が楽市・楽座を導入したことに反対した商人が、寺院と協力して起こした	3. 元寇による軍役の負担に耐えきれなくなった御家人たちが、借金の免除を求めて蜂起した	4. 幕府が公式に徳政令を出さなかったため、人々は土倉などを襲って自ら借金証文を破棄した
問12	アラスカの広大な原野において、太い輸送管が支柱によって地面から一定の高さに保たれた状態で地平線まで続いている様子が見られます。この施設に関連する記述として正しいものはどれですか。 （2024年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 永久凍土が広がる寒冷地において、原油を輸送するために建設されたパイプラインである。	2. 季節風による大雪の影響を避けるため、石炭を地上から浮かせて運ぶ専用の鉄道高架である。	3. 乾燥帯の砂漠において、貴重な地下水を都市部へ供給するために建設された外来河川の引水管である。	4. 熱帯雨林の湿地帯において、銅鉱石を効率よく港まで運ぶために建設された輸送路である。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 家臣同士の私的な争いを禁じ、大名の強力な権限で領国内の秩序を維持すること	戦国大名は、家臣たちの私的な争いが領国の混乱を招くことを防ぐため、武力による解決を禁じました。多くの分国法では、争った両者を理由に関わらず処罰する「喧嘩両成敗」の原則などが盛り込まれ、大名が絶対的な裁判権を持つことで領国支配を強めようとしていました。大名同士の婚姻制限は江戸時代の武家諸法度の内容です。
問2	答え 2 果樹園	地形図において、丸の中に点が一つ打たれた記号は「果樹園」を表します。この記号は、果樹の枝に実がなっている様子をデザインしたものです。リンゴやミカン、ブドウなどの栽培地で主に使用されます。なお、三つの点が並ぶ記号は「茶畑」、V字型の記号は「畑」を表すため、混同しないよう注意が必要です。
問3	答え 2 永仁の徳政令	元寇での恩賞が不十分であったことや、当時の相続制度によって領地が細分化されたことで、御家人の経済状況は悪化していました。幕府は、御家人が経済的基盤である土地を失うことで「御恩と奉公」の主従関係が崩れることを恐れ、この法令を発布して御家人の救済を試みました。
問4	答え 1 浄土信仰	平安時代中期には、釈迦の死から長い年月が経ち仏教の教えが正しく伝わらなくなるという「末法思想」が広まりました。戦乱や疫病などの社会不安が重なったことで、現世での救いよりも死後の救済を求める風潮が強まり、阿弥陀如来にすがることの信仰が盛んになりました。
問5	答え 4 国会や内閣が憲法に違反する行為をした場合に、司法の立場からそれを抑制し、基本的人権や憲法の秩序を守るため。	違憲審査制は、多数決によって成立した法律であっても、それが憲法の認める基本的人権を侵害している場合には、裁判所がそれを無効と判断することで少数者の権利を守る仕組みです。三権分立の一環として、国会の立法や内閣の行政行為を抑制し、最高法規である憲法の尊厳を保つために存在します。最高裁判所は特定の裁判（訴訟）を通じてこの権限を行使し、最終的な判断を下します。
問6	答え 3 火山活動による地下の熱を利用するため、太陽光や風力とは異なり、天候に左右されず安定して発電できる。	地熱発電は、天候や昼夜を問わず一定の電力を供給できる「ベースロード電源」としての役割が期待されている再生可能エネルギーである。他の選択肢については、燃料にウランを用いるのは原子力発電、化石燃料を燃やすのは火力発電、急峻な地形とダムを利用するのは水力発電の説明である。
問7	答え 3 小野妹子	聖徳太子は、天皇を中心とした国づくりを推進するために、607年に遣隋使を派遣しました。派遣された人物は隋の皇帝に国書を届け、中国の進んだ政治制度や仏教文化を日本に持ち帰る役割を担いました。他の選択肢の人物は、いずれも飛鳥時代に活躍しましたが、使節として中国へ渡った記録はありません。
問8	答え 1 イギリスが欧州共同体（EC）に加盟したことで、それまで結びつきの強かったオーストラリアとの経済的なつながりが弱まり、オーストラリアは地理的に近いアジア市場への輸出を拡大させた。	1973年にイギリスが欧州共同体（EC）に加盟したことは、当時のオーストラリアにとって大きな転換点となりました。それまでイギリスは旧宗主国として最大の輸出先でしたが、EC加盟によりイギリスがヨーロッパ域内での貿易を優先するようになったため、オーストラリアは新たな輸出市場をアジアに求めるようになりました。高度経済成長期の日本、そして2000年代以降は急速な経済発展を遂げた中国が最大の貿易相手国となり、現在は地理的・経済的にアジアの一員としての側面を強めています。
問9	答え 2 勘合という札を用いて、倭寇と正式な貿易船を区別して行われた。	室町時代の足利義満によって始められたこの貿易は、日明貿易（勘合貿易）と呼ばれます。明側が求めた倭寇の禁止に応じるため、勘合符と呼ばれる札を照合させることで正式な船であることを確認しました。他の選択肢にある平清盛は平安時代の日宋貿易、朱印状は安土桃山時代から江戸時代初期、出島は江戸時代の鎖国下の状況を指しているため、室町時代の説明としては不適切です。
問10	答え 3 徳川吉宗	徳川吉宗は、紀伊藩主から第8代将軍となり、幕府の財政を立て直すために享保の改革を実施しました。この改革では、大名から米を献上させる代わりに江戸での滞在期間を短縮する「上げ米の制」や、年貢の徴収を安定させる「定免法」の導入、庶民の意見を聞く「目安箱」の設置など、多角的な政策が行われました。
問11	答え 4 幕府が公式に徳政令を出さなかったため、人々は土倉などを襲って自ら借金証文を破棄した	正長の徳政一揆では、代がわりの徳政（将軍が交代する際の債務免除）などを期待した民衆が、幕府がなかなか徳政令を出さないことにしびれを切らし、自分たちで土倉や酒屋、寺院を襲撃しました。当時の奈良の大乗院日記などの記録には、一揆の勢いが凄まじく、日本が始まって以来の出来事であるといった記述が残されています。結果として、幕府は公式な徳政令を出せませんでした。人々は実力で借金を帳消しにしました。
問12	答え 1 永久凍土が広がる寒冷地において、原油を輸送するために建設されたパイプラインである。	北アメリカの北極海沿岸などで産出される原油を、凍結しない港まで運ぶために建設されたのがアラスカのパイプラインです。この地域特有の「永久凍土」という環境条件に対応するため、一般的な地中埋設ではなく、高床式のような構造で地上に設置されているのが大きな特徴です。